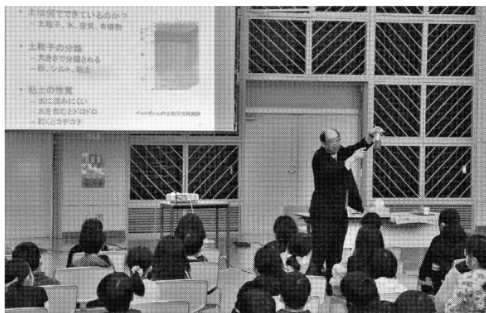


卒業生溝口教授 研究内容を講演

西原小

【大田原】西原小はこのほど、県北体育館で教育講



写真。

演会を開いた。同校の卒業生で東京大大学院農学生命科学研究科の溝口勝教授が「ドロえもん博士のワクワク教室」ICTで未来が

変わる」と題して講演し、4～6年生が耳を傾けた。

溝口教授は、世界の土壌や土の働きなどに関する研究内容、2011年の東日本大震災後に福島県飯舘村で取り組んだスマート農業などを紹介。ICT（情報通信技術）については、手紙と封筒を用いた実験を行いながらセキュリティの重要性を説いた。最後には「何でも興味を持つ」「難問から逃げずに挑戦する」などとアドバイスした。

6年の福岡瑛士君（12）は「農業と土の関係性が印象的だった。毎日使うインターネットのセキュリティにも気を付けたい」と話していた。